

お知らせコーナー

一面会時間

平日…午後 3:00~午後 8:00
日・祝日…午前 10:00~午後 8:00

☆予約について／お電話での予約の変更・問い合わせについては、月曜～金曜日の午後2時～4時45分の間にお受けしております。

医療相談室のご案内

病気やけがによって起こる様々な問題や心配事について、医療ソーシャルワーカーが、一緒に考え方解决问题に向けてのお手伝いをいたします。

たとえばこんなときにご相談ください

- 医療費や生活費の心配
- 介護保険などの福祉制度について知りたい
- 退院後の家庭での療養や介護が不安
- 転院、施設入所を考えている
- その他、誰に相談してよいかわからないことなど…

相談方法・受付時間

月曜日～金曜日 9:00～16:30 (土曜日・時間外も予約対応可)

場所 1階 医療相談室（又は、病院スタッフにお申出ください）

☎0545-52-0823 (直) 又は52-0780 (代) 担当 大河

禁煙外来のお知らせ

当院の禁煙外来は下記になります。予約の必要はありません。

月曜日(脳神経外科):午後(受付時間13時～15時)

水曜日(内科):終日(受付時間 午前8～11時半、午後1時～4時)

(ただし、担当医師が不在の時もあり、必ず病院に連絡してご確認下さい)

タバコを止めようと思っているのに、ご自分の意志ではなかなか止められない方は、ぜひ禁煙外来にお越し下さい。一緒に頑張ってみませんか。

求人情報

- 【急募】医師 ■【急募】看護師 ■【急募】薬剤師
- 【急募】放射線技師 ■【急募】臨床工学技士

お問合せは当院管理事務課の玉置まで、メール

または電話で御願い致します。

E-mail seireifuji@sis.seirei.or.jp

T E L 0545-52-0780 (代)



法人理念『隣人愛』

病院理念

私たちは、
人と人とのつながりを大切にし、
地域に貢献できる医療を目指します

◆交通アクセス

- ★東名富士ICより車で約10分
- ★新幹線新富士駅よりタクシーで約10分
- ★吉原中央（バス）駅より徒歩5分
- ★岳南鉄道吉原本町駅より徒歩3分



駐車場のご案内

当院では、上記の専用駐車場を用意致しております。
ご来院の際は係員の誘導に従って駐車して下さい。
駐車場は有料となっております、ご了承下さい。

日本医療機能評価機構認定病院
一般財団法人 恵愛会 聖隸富士病院

〒417-0026 富士市南町3番1号

TEL (0545) 52-0780 (代) FAX (0545) 52-5837
<http://www.seirei.or.jp/rel/fuji>

訪問看護ステーション けいあい

居宅介護支援事業所 けいあい

〒417-0026 富士市南町1-32

TEL (0545) 54-2320

FAX (0545) 54-2321

訪問看護ステーション かみや

居宅介護支援事業所 かみや

〒417-0821 富士市神谷592-3

TEL (0545) 39-0808

FAX (0545) 39-0810

聖隸富士病院 院外報

2014年2月1日発行
発行責任者：小里俊幸

恵愛だより

2月号
No.121

『患者サービスを考える 研修会を開催しました』



当院の委員会活動の一つとして、「サービスの質向上委員会」が利用者の方々に満足していただくことを目的とした活動を行っております。この委員会は利用者の方々の意見を幅広く取り入れるため、医師、看護師、医療技術職員、事務職員など様々な職種のメンバーで構成されています。

今回の研修会では全職員を対象に「私たちが考える患者サービス」というテーマで、職員自身が患者様のサービスをどのように考え、サービス向上のためにどのような取り組みをしているかを代表部署より発表してもらい、その後、お互いの意見交換会を行いました。

職員同士が患者サービスに対してどのように考え、また取り組んでいるのかを知るよい機会となりました。

今後もひとりひとりが更により良い患者サービスを提供できるよう、全職員が一丸となって取り組んで参りたいと思います。

文責：サービスの質向上委員会

新聞に当院の記事が 掲載されました。

1月11日（土曜日）の読売新聞に、4階病棟でヘルパー業務に従事している成島さんの記事が掲載されました。

【以下原文ママ】

南町にある聖隸富士病院でヘルパーとして働く成島由貴さん（36）は、もともとゴムボートで急流下りを楽しむ「ラフティング」のガイドだった。医療の現場に飛び込んでから2ヶ月。食事や歯磨きの介助をはじめ、ベッドや車いすへの移乗やトイレの手伝い、シーツ交換、資材の補充など、次々に入つて来る仕事に、手書きのメモを見ながら真剣な表情で取り組んでいる。



ガイド時代は、観光客をゴムボートに乗せ、富士川上流から約6キロを下っていた。体力に自信もあり、仕事は楽しかった。それでも、今の仕事を選んだのは、いつか親の介護が必要になった時のために学んでおきたいという思いからだ。

前の仕事では若者たちを相手にすることが多かったが、病院ではお年寄りが多い。戸惑うこともあるが、接客で培った経験で明るく接するよう努めている。

見た目も、真っ黒に日焼けし、茶髪だったガイド時代とは大きく異なる。「友人が見たらびっくりするだろうな」と笑うが「患者さんからの『ありがとうございます』の言葉にやりがいを感じている」という。

《トピックス》

禁煙しませんか

喫煙は百害あって一利なしと言います。呼吸器疾患、循環器疾患をはじめ種々の疾患原因となり、妊娠中や子供に対する影響も重大です。…… “じえじえじえ” ……

禁煙をするなら“今でしょ!”……禁煙は生活費への“倍返し”となり、周囲の人の健康を守る最大の“おもてなし”です。

禁煙外来とは

禁煙を希望する人が治療（薬物治療、カウンセリングなど）を受ける診療の場です。保険診療として禁煙外来を行える施設は、施設内禁煙で呼気一酸化炭素濃度（CO）測定器を備えており、禁煙治療経験医師と専任看護師がいることが条件です。保険診療の適応基準は、ブリクマン指数（B.I.）（1日の喫煙本数×喫煙年数）が200以上で、かつタバコ依存スクリーニングテスト（Tobacco Dependence Screener: TDS）でニコチン依存症と診断されなければなりません。保険適応で治療できる期間は12週間以内で、5回受診までです。保険診療外はいずれも自由診療（自費）となります。保険診療として認められている禁煙補助薬は、経口薬（チャンピックス[®]）と貼付薬（ニコチネルTTS[®]）の2種類です。保険診療内（3割負担として）の薬の費用は以下になります。

- チャンピックス®:約2万円／3ヶ月間(5回受診)
○ニコチネルTTS®:約1万5千円／2ヶ月間(5回受診)

当院では2009年5月より禁煙外来が設置され月曜日の脳神経外科外来で行われていますが、2013年12月より水曜日の呼吸器内科外来でも受診可能になりました。

当院は、禁煙状況、薬の副作用、吸いたい気持ち度合いなどを問診し、個々の患者様の状況に応じて治療を行っております。これを機にぜひ禁煙に挑戦してみては如何ですか。ただし、下記の患者様は禁煙補助剤が使用できない場合もありますので、必ず病状を担当医にお知らせの上治

- 方針のご相談をして下さい)。

 - 妊娠中、授乳中の方、あるいは妊娠の可能性がある方
 - 腎機能が悪い方、腎疾患のある方
 - 心筋梗塞の既往、狭心症、不整脈のある方
 - 脳血管疾患(脳梗塞、脳出血など)に罹っている方
 - 精神疾患のある方(うつ病、統合性失调症など)

以下、私の4年以上の禁煙外来実績と実状を加え概説致します。



聖隸富士病院 内科(アレルギー・呼吸器) 渡邊直人(日本禁煙学会専門指導医)

各科外来担当医一覧表

2014年2月1日現在

受付時間 午前8:00～午前11:30(診察開始時刻 9:00)＊一部の診療科を除く
午後1:00～午後4:00(診察開始時刻 2:00)＊一部の診療科を除く

【休診日】